

昭和63年2月22日発行
発行所
福井商工会議所青年部会
発行責任者
小川修

ふくしや



なごやかに歓談

大武幸夫福井市長を囲んで

「市長と語る会」

暮れもおし迫った去る十二月十六日、足羽山のふもと『清風』にて、青年部恒例となつた『市長と語る会』が、大武幸夫福井市長、市商工部勝山隆一部長、市商工部商工課岡崎博臣課長を迎えて青年部員三十三名が集い、開催された。

今年度の青年部事業のひとつである、「市民の広場」のテーマになつて、足羽三山開発をふまえて、場所も内容も少しこだわったようである。

最初に小川会長が、福井のまちづくりの中での足羽三山についての開発を妨げている問題点や、今後の対策・対応について、といふ指定をさせていただい

三山開発の必要性を盛り込んで大市長を歓迎するとともに、来る二月二十七日に開催する、「市民の広場」への出席をお願いした。大市長の卓話のテーマは從来と趣を変え、当部会より足羽三山についての開発を

「子供の頭に良く遊んだという、思い出深い場所のひとつである足羽山ではあるが、現在では利用度も一つ低く寂しく思っている。市のが進められている『カルチャーパーク』構想また開発に不可欠な道路建設には運動公園と直結する『緑道建設計画』、及び足羽山の裾野を走っているトシネルの移転計画などが現

在進行している。

また、個人的な夢として『三山を結ぶ橋』、どこからでも見えるような『シンボルタワー』、福井の町を一望できるような『展望台』など膨らむばかりである。しかしながら足羽三山

卓話の中で次のように語られた。

続いて商工会議所青年部の出席者の紹介が、淡島君

の開発プランは、まだ皆無の状態であり、推進していくうとするには強力な市民パワーが必要であると思

う。

続いて商工会議所青年部の出席者の紹介が、淡島君

の軽妙な司会で、部員のみ

とりひとりを大市長に印

象づけてゆく。以後の会食

会では垣根を越え、ひざを

交えての歓談となつたが、

話題は尽きることなく盛り

上がり、時をしばし忘れて

しまうほどであった。

最後に今宵の記念、大武

市長への、今年の誕生日の

プレゼントが小川会長から

手渡されて宴を閉じた。

我々のこれからに課せら

れた役割は、市民からパ

ワーを引き出すことであり、

その力をまとめあげること

ではないだろうか。市民パ

ワーの先頭を行かねばなら

ない青年部に対する期待は、

今後ますます高くなるよう

である。

市民と共に

足羽三山を考えよう

第11回【市民の広場】開催にむけて

2月27日1時30分

地域社会への貢献という
商工会議所青年部の重要な
目的の一つであるこの命題
に答えるべく、過去十回の
継続事業として「市民の広
場」を開催してきました。
福井の街づくりを基本テー
マに、市民と共に考える公
開討論会として、種々の実
績をあげてきました。本年
は第十一回を迎え、「新た
な出会いのある街へ—福井
のシンボル足羽三山を考え
る」と題し來たる二月二十
七日（土）、午後一時三十
分より福井商工会議所五階
大ホールにおいて開催しま
す。

足羽三山を活かす私達の提案という形で、思い切った夢を描き、市民へ発表しました。昨年は、特徴ある街づくりをめざして「拡げづくりネットワーク」と題し、市民の街づくりへの関心の提起と、市の活性化へむけての街づくり団体の結集を唱えました。

今回は過去の流れも含めて、再び足羽三山に注目し、福井市における足羽三山の重要性を市民と共に考え、意見を交換し合う場をつくり、足羽三山に対する市民運動の気運づくりの一翼を担うことを目的にしております。現在足羽三山をとり巻く環境は、我々の過去の提案、また、今回の市民の

- 足羽三山紹介スライドの上映(五分)
- 「足羽三山の四季」
 - 足羽三山の自然、風景、史跡、古墳等を子供のナレーションにより上映
- 会長挨拶
- 記念講演
- 「足羽山ふもと、そこは歴史の舞台であった」
 - 講師 青園 謙三郎氏
- (福井テレビジョン放送社長)

・足羽三山への青年部の主張、並びに全体討論会
　青年部の足羽三山開発コンセプト『人々の集う自然と親しむ、もてなしの場』を具体例を上げ、永井市民の広場委員長が発表し、それを受け、市民の広場参加者との討論会を開催する。会員の方意見を発表して下さい。
アドバイザーとして玉置仲悟福井大学教授をお招きする。

広場の準備の中で実施している「足羽三山絵画コン

● 第一部

リレー隨筆

祭
り

田谷仁一

現在乱用され過ぎているのではないかと思います。

毎朝来るスーパーのチラシでさえ、肉祭り・植木祭りなどと特別売り出しを称して「祭り」とアピールしています。たしかに祭りには市というものが付き物ではありました。私も以前の会社にいた頃、東北・北陸・信州・山陰と毎月二十日以上も出張しており、いろいろな祭りを見てきました。新潟県の東三条市では、今だに五の日には小さな路地にゴザをひいて野菜や衣料品などを並べて売っています。そういうところには必ずといっていい程神様が祭られていました。つまり祭りの賑わいと市の賑わいとが同一視されて肉市・植木

呼んでもなんら抵抗を感じないのでないかと思います。また、神様不在の祭りもたくさんあります。私が経験した中では、中学・高校の学校祭が一番楽しかったと思います。学校祭の特色とは、全員が参加し、生徒をチームに分け、文化・スポーツの両面から競い合うことではないでしょうか。一つの目的に向かって進むこと、これが祭りのムードをより盛り上げていたと聞いています。大学祭に関しては模擬店と芸能人のライブぐらいで学生の熱気はあまり感じられませんでした。（かくいう私も無闇心派の人）参加しなければ、目的がなければ、いかに華やかなイベントであってもまらないものです。秋田の竿燈のときミニ竿燈を持たせていただきましたが興奮と感動を覚えました。

面白くありませんでした。しかし、昨年は、商工みこ
しのかつぎ手として参加しました。大勢の観客のいる中を、汗
を飛び散らしながらねり歩く、やはりこれは興奮しま
した。見ているだけではもう一步盛り上がりません。
昨年生まれて初めて見にいった三国の花火にしても始
めはすごい感動の連続でした。しかし、一時間もす
ると感動も薄れてきてしまうのです。祭りには「人」
「音」「光」「夜」「汗」が最も低抑ていないと盛り上が
りません。昔なら「ごちそーう」「酒」「きれいな着物」
も必要だったのでしょうか。
現代では、いつでもそれらの欲求が満たされてしま
うからこの祭りは、若者が意識を持って参加できる発
散の場とする必要があるのではないか。
次回は、青年部の中の若手No.1、玄内ストア、玄内
豊和君にお願いします。

まさかまさかちよと一
福の原稿を車の中で書くとは思つてもいなかつた。車で東京出張の帰り、二月三日から四日にかけての雪で岐阜の大垣で車がストップ夜十二時に渋滞に入り、今はもうすでに朝の四時四十分、イライラも通り越し、もうあきらめの境地。東京は日本晴れ……、地域の格差が出るのは仕方ないなあと、しみじみ感じる。車が止まっている横にハンバーガーの店があり、それをかじりながら回復を待つ。早く帰つてビールでも飲んで眠りたい。

ユニフォームは企業の顔です
CIユニフォームのことなら
(株)タヤコ
福井市問屋4丁目205(福井テレビ前)
TEL (0776) 27-1131(代)

3

'88今年の抱負

今年は龍年。昨年入会した会員の皆さんに昇龍の年今年の抱負を語ってもらいました。



<p>黒川満代 損保代理店 シグナル代理店</p>	<p>玄内 豊和 株式会社アーバンストア</p>	<p>福田 信富 オズロ グレーン</p>	<p>岩谷 伸一 田舎者</p>
<p>「ほつ」とするような、温かさが自然に伝わってくる、そんな私であります。いつもも変わらぬ私であります。</p>			
<p>そばにいるだけで、今年も愛です!</p>			

<p>莊安 浩道 株式会社アーバンストア</p>	<p>磯川 賢一 株式会社磯川建鉄</p>
<p>輩方の人格教養、経営知識などを吸収して、自分を磨いて行きたいと思います。</p>	

<p>福田 恭太 会計士事務所</p>	<p>佐々木 清史 北陸キャノンコ ピア販売福井(営)</p>
<p>今年もまた、仕事に追われそうな予感ができるが、忙しさに振り回されずに、自分自身や、家族のことを振り返ることができるように年にしてようと考えています。</p>	

<p>岩崎 美枝子 市役所・教育委員会</p>	<p>平木 憲二 日本商運</p>
<p>「商売とは忍耐なり」この一言につきます。昨年よりブームに乗って新しい店がどんどん出店して競合したい。</p>	

<p>福田公認会計士事務所 福田恭太 福井市花月4丁目6-22 (0776)23-2875</p>	<p>前田 義光 行政書士前田 義光事務所</p>
<p>まだ力不足の感じがするわが社を、誰もが認める一人前の企業としたいと思します。今年だけのことではないが、何事にも貪欲に取り組み、ひいては自分の血肉となるように努力していくべきだと思います。</p>	

<p>中村 秀一 精肉店</p>	<p>立平 昇司 北陸銀行・福井支店</p>
<p>従来より青年部活動をはじめとする、数多くの会合に出席してきたが、例年に上に熱心に取り組み、実り多い年にしていきたい。</p>	

<p>前川 はるみ 市役所・教育委員会</p>	<p>幸田 伸一 昭和六十三年の幕開けは飛躍の年となるように努力したい。</p>
<p>何事においても、自らが率先して動き、常にチャレンジ精神を持ってぶつかり、飛躍の年となるように努力したい。</p>	

<p>岩崎 美枝子 市役所・教育委員会</p>	<p>平木 憲二 日本商運</p>
<p>いつも輝いていたいから、今年もいろいろなことにチャレンジ! 花の熟女、今年もマイペース!</p>	

<p>住まいをご計画なら なにはともあれ お越しください。 まずモデルルームでお部屋のイメージをつかみましょう。</p>	
<p>なんと頭に描いていても、材料選びの段階で迷ってしまうものです。 三和建材ショウルームでは、インテリアを初め、銘木、住宅設備、住まいづくりの悩みをズバリ解決します。</p>	
<p>新材…銘木…アルミサッシ…内装工事 三和建材株式会社 福井市開発町5丁目315番地 (0776) 54-2640代</p>	

企 業 訪 問

出 版

は総合的に応じています。
また、人気のテレホンカードも小ロットから受注いたします。」

福井タイプ印刷 株式会社

△会社概要▽

所在地

福井市二ノ宮一丁目

TEL二三一五一九六

FAX二三一五一四九

営業内容

各種資料冊子、文集、新聞類、チラシ、パンフレット、ポスター、シール、テレホンカード等の印刷

今回は、当会報の印刷をお願いしている江守康利さんのお会社に伺いました。

- ひとつくちに印刷といって「創業時は邦文タイプと輪転機で会議資料などを作っていたので、タイプ印刷と聞いていたのですが、タイプはもちろん、写植、電子組版システムも導入して、名刺から高級カラー印刷まで、紙に印刷するもの

● 電子組版システムとは、どういったものですか。

「社会のOA化に対応した、コンピュータを利用した組版システムで、わが社のものは、ワープロで文字入力して、プロの編集・組版ノウハウを加味、インチ四八〇ドットのレーザープリンタでページ毎に出力すると、いう、NEC製システムで、この会報も前号からこれで編集しています。

お客様には納期の短縮、会社には能率向上というメリットがあります。さらに、お客様の各種ワープロのフロッピーフォードも編集できるようになります。

● 今後の抱負は。

「今後は、コンピュータと組版システムを連携させた、情報処理分野と、デザイン

○『個衆発見』 ニュー消費トレンドの読み方

み方

現代情報工学研究会著
『個性化願望と衆化願望の混在する現在、人びとの消費行動はどこにあるのか。』

四六版・一二〇〇円

○『サービスの法則』 ビジネス社

日本人はサービスに何を求めるか

田辺英藏著
『努力が報酬に結びつき、競争がサービスを生むが、"ない"ことが最上といふ日本人が求めるサービスのあり方を解く。』

四六版・一三〇〇円

○『ダイヤモンド社

ロッピー情報も編集できる異才がビジネスを動かす

小川明著
『知的野蛮のすすめ』

変化の時代に対応するには、知的野蛮であること

がビジネス成功の条件。

四六版・一三〇〇円

TBSブリタニカ

情 報

○『精神的ストレスの強さと入浴時間は比例する』

こういう説を、共立女子大学・栄養生態学の教授が発表した。ストレスは交感神経を刺激し体を緊張させる。逆に入浴には副交感神経の働きを促進し、体をリラックスさせる効用がある。

そのバランスをとるために、精神的疲労の大きい人ほど、ゆっくり入浴したくなるのだそうだ。調査の結果、ビジネスマンで最も入浴時間が長かったのは、予想通り(?)中間管理職。部長クラスは、だいぶ短いという。数年来の温泉ブームも、現代社会のストレスに比例してのものなのだろうか。



**大きな、大きな銭湯!!
240円で1日遊べる!**

OPEN!

ニュー ちもく湯

- ラドン湯・薬湯・電気湯・ボディー湯・うたせ湯・露天湯
- スライダー(子供用)・子供用プール・サウナ室(80人)

ヨイフロ
● 福井市福町(運動公園東) 34-4126 《駐車場有》